

## 京都市南部クリーンセンターにおける事故について

京都市南部クリーンセンターにおいて発生しました事故について、次のとおり御報告いたします。

### 1 発生年月日及び場所

- (1) 発生年月日  
令和4年11月29日（火）
- (2) 発生場所  
京都市南部クリーンセンター

### 2 被災者

クリーンセンターの運転監視業務の委託先（日立造船株式会社。以下「委託先」という。）が再委託を行っている関連企業（Hit z 環境サービス株式会社。以下「再委託先」という。）の社員

### 3 事故の概要（発生現場の写真及びイメージ図について2～3ページ参照）

- (1) ごみが詰まり開かなくなっていたダンパーゲート（ごみの投入口にある開閉式の設備）の下部で被災者がごみの除去作業をしていたところ、別の社員（同じ再委託先の社員）が誤ってダンパーゲートを操作し、降りてきた当該ゲートとコンクリート躯体の間に被災者の頭部が挟まれたものである。
- (2) 被災者は、救急車で京都医療センターに搬送されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。

### 4 事故後の対応

事故発生（午前10時30分頃）

救急車到着・搬送（午前10時45分頃～午前11時頃）

以降、警察による現場検証及び労働基準監督署による調査

## 5 再発防止策

現在も警察の捜査等は継続中であり発生原因は明らかになっていないが、以下のとおり対応を行った。

- (1) 事故発生後、本市から委託先に対し、直ちに次の事項を指示し、実施されたことを本市において確認した。

(指示した事項)

再委託先を含めた全ての関係社員に向けて、

- ・ 事故の発生状況を説明すること。
- ・ 確認及び連絡合図をはじめ、安全作業の徹底を周知すること。

- (2) 本市の他のクリーンセンターに対しても、事案を共有するとともに安全作業の徹底を周知した。

- (3) 環境政策局が所管する事業所（まち美化事務所なども含む。）の長及びこれらの本庁統括所属による緊急所長会を開催し、事案を共有するとともに安全作業の徹底を周知した。



写真① プラットホームからごみ投入口を見る



ダンパーゲート”閉”状態



ダンパーゲート”開”状態

写真② プラットホームからダンパーゲートを見下ろした様子

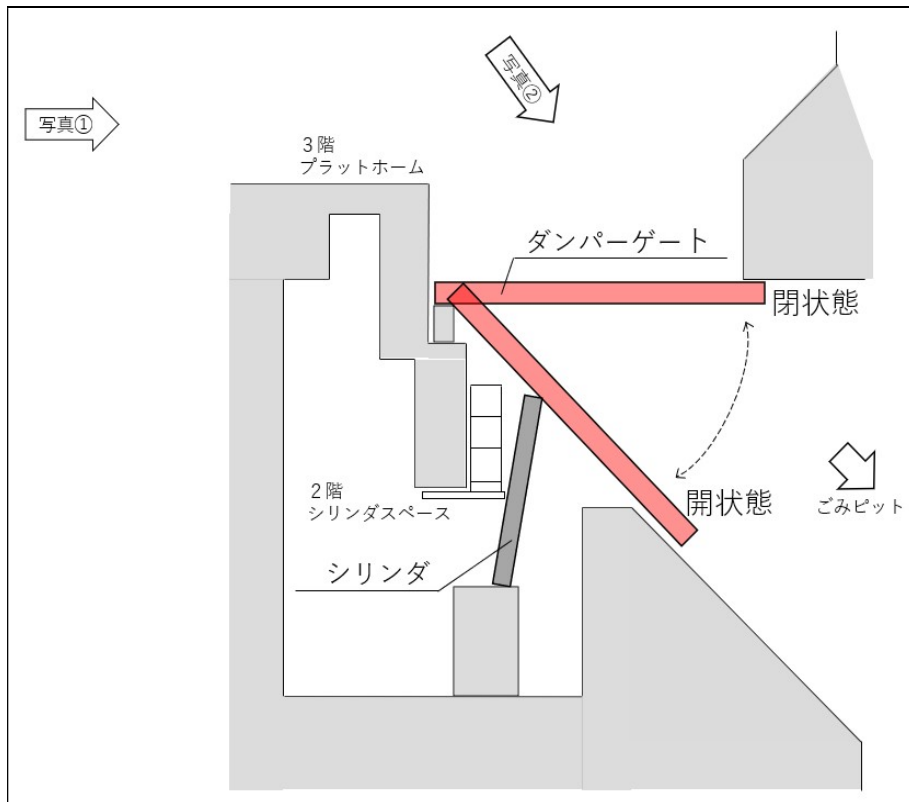


図 ダンパーゲート下部（2階シリンダスペース）側面図